

しか おい

議会だより

第109号

30年を迎える然別コタン。
今年も1月22日開村。
アイスバーで身も心も温めて・・・

熱エネルギー利用でハウス栽培

バイオガス研修棟条例の制定と関連補正予算可決

■ 2011年1月25日発行 ■ 発行者 北海道鹿追町議会

【E-mail】 gikai@town.shikaoui.hokkaido.jp

【URL】 <http://www.town.shikaoui.hokkaido.jp>

ECOな町

バイオガス熱エネルギーの利用

平成22年第4回12月定例会は、12月8日から22日までの15日間にわたり開催されました。今定例会では、条例の制定、補正予算など17議案、発委（議会の委員会提案）2件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。また、一般質問は6議員が町政をただしました。

条例制定

バイオガス

環境教育の発信

バイオガスを利用した地域循環型社会の推進と環境教育の発信をするための研修棟の完成に伴い『鹿追町環境保全センター研修棟』設置条例が全会一致で可決しました。

この研修棟の主な目的は環境事業に関する研修、地域による環境教育事業の推進



組み。更に、環境教育の発信。



消化液の散布作業中



建設中の研修棟

進をはかることです。条例では、開館日、開館時間や使用料について定められ、平成23年3月1日から施行されます。このほか中鹿追墓地の廃止に伴う条例及び議会の第三者審議会設置に伴い文言の整理を行った特別職報酬等審議会に係る条例の改正を可決しました。



町内複式小4校の地球科授業・バイオガスプラント研修

資源循環型農業と環境保全の取り組み。



バイオガス利用の自動車

追加されました。これにより中・東瓜幕地区でタイヤシヨベル、ビート移植機が整備されます。また、医療施設の電子レセプト（診療報酬明細書）化の実施に伴い、歯科診療所設備整備事業補助として1百36万円。快適な学校生活を過ごせるように学校のトイレが洋式に改修されます。町内小学校5校に8百5万円。瓜幕中学校に2百10万円ほか、一般会計で3億5百70万円の追加補正を可決しました。

財産の取得

散水車と

草刈り機を取得

防衛省交付金事業により財産を取得しました。

・散水車（3400L）1台 1千9百円
道路清掃や砂利道の砂ぼこり飛散防止、断水時の給水等に使用されます。



散水車



草刈り機

・公園管理用ロータリーモーター一式 1千57万円
現在整備が進んでいる農芸公園に配置されます。

土地の取得

いずみ野団地 第4次分譲地

いずみ野団地第4次分譲地として、泉町4丁目（第3次分譲地の西側の一部）の農地2筆、1万1403㎡を2千9百96万円で購入しました。

町では3月に道路、上下水道工事等の造成工事に着手し、4月中旬に分譲地の販売を開始する予定です。

補正予算

バイオガス利用 野菜試験栽培

バイオガスプラント及び同研修棟西側に自然エネルギーを有効に活用する目的でビニールハウス1棟を建設する補正予算を可決しました。



バイオガス利用のビニールハウス

温水ボイラーで生産した温水をビニールハウス内に送り、地中のパイプと設置し

た温風機によりハウス内を暖房する事で冬期間の温度を確保します。新規作物の試験栽培、野菜の学校給食への提供、さつまいも苗の町内への供給などを行う予定です。工事費（総額1千33万円）の一部を予備費で充当（4百59万円）することで、この冬から実施するものです。そのほか補正予算では、国からの補助金、強い農業づくり事業に2千2百35万円が



つぶやき ■交通安全運動の一環、セーフティラリーのSD(無事故無違反)カードが届いた。ゴールド(10年以上)目指し安全運転だ。

6人の 議員が 町政を問う。

吉田 稔議員

吉田町政3期目の総括、今後の方向性



狩野 正雄議員

国営土地基盤整備事業等の住民説明は



埴淵 賢治議員

更なる専用住宅の建設を



上嶋 和志議員

TPP交渉と鹿追町の農業



安藤 幹夫議員

食料・農業・農村施策は



飯沼 新吾議員

地域保育所にも給食の実施を



吉田稔議員

Q 吉田町政3期目の総括と、今後の方向性

A 引き続き先頭に立ち全力を傾注したい

(質問)

吉田町政は平成11年、「生きて活きる」町づくり、すなわち「経済の活性化と福祉の向上」を政策の柱として始動しました、現在3期



狩野正雄議員

Q 市街地住民にも国営事業の説明を

A 現地説明会を実施していきたい

(質問)

中鹿追地区国営農地再編整備事業、美蔓地区国営かんがい排水事業などが推進されていますが、工事地区に近接する市街地住民から工事の必要性や施工方法、事業効果を問う声があります。農業者だけではなく市街地住民への説明をするべきでは。

(答弁) 吉田町長

中鹿追地区国営農地再編事業は土地や労働生産性の向上にむけ畑の大区画化、排水路や防風林の再編成で生産コストを下げ、食料自給率向上を目的に実施して



笹川地区工事現場

(答弁) 吉田町長

映像を用いた説明は、住民の方々にも理解しやすいものであり、開発建設部鹿追事業所と協力して進めたい。

(質問)

工事内容の説明方法として、見て分かるように映像やCGの技術を用いた資料の作成はどうか。

(質問)

近く完成予定の環境保全センター研修施設で映像を用いた説明は。

(答弁) 吉田町長

研修棟では、DVDなどの映像をプロジェクトにより拡大して一度に大勢の方が見られるように整備を進めています。バイオマスに限ることなく、各種事業説明など積極的に活用するよう計画しております。



埴淵賢治議員

Q 高齢者住宅を更に増設する考え

A 既存の公営住宅の改修を含めて検討

(質問) 町では、高齢期を迎えて

(答弁) 吉田町長

議員ご質問の医療機関連携型高齢者専用住宅は、自立して生活するのに不安のある高齢者が安全かつ快適な在宅生活ができるように、町国保病院、自立生活支援センターとポロ(廊下)



住宅と病院を繋ぐポロ(廊下)

も安全で安心して快適な生活環境を提供する医療連携型の専用住宅を建設中であり、1棟4戸はすでに入居され、2棟目も1月完成予定であります。今後益々高齢化率が上昇し、核家族化の現状においては、引き続き高齢者専用の住宅が求められると判断されますが、町長の所見を伺います。

で接続されているという安心感の中での生活空間を提供しており、センターに居住する生活支援員により、入居者の見守り、安否確認をはじめ、緊急時の対応を行っています。今後計画する高齢者専用についても、やはり町国保病院を中心としたエリアが望ましいと考えており、既存の公営住宅の改修を含めて今後検討して参りたいと考えています。



医療機関連携型高齢者専用住宅



つぶやき

■国保病院の改築が順調に進んでいます。大変ご迷惑をおかけしてありますが、今年の9月には新しい診察室も完成します。綺麗になるまでもう少し。



鹿追町役場庁舎内

(答弁) 吉田町長
私の3期目の重点目標は、町村合併問題最終判断をする事、農業商工観光の振興を図ること、加えて教育環境の充実と医療福祉の推進等々、これらを目標として町づくりをしてきましたが、結果については完全とは言えないまでも大きく前進が出来たと考えます。次に私の進退ですが、継続している事業も山積みであり、道半ばと言われても致し方ない面もあります。現在、町は第6期総合計画で向こう10年間の町づくり計画の策定中です。ご支持を賜る事ができるならば、引き続き町政を担当し、これらの懸案事項達成のために先頭に立って全力を傾注して参りたい。



上嶋和志議員

Q TPP交渉による町農業への影響額は

A 100億円の農業生産額が減少と推計

(質問) 環太平洋連携協定（TPP）に、鹿追町議会は交渉に参加しないよう求める請願書を全会一致で採択しました。

自由化の例外を認めない、関税の完全撤廃を目指すことから今までの協定に比べて非常にハードルが高いものです。

TPPへの参加は農業を基幹産業とする鹿追町の地域経済に大きく影響を与えるものです。

TPP交渉参加により鹿追町に与えると思われるそ

の影響額と町長の所見を伺います。

(答弁) 吉田町長

平成18年度における鹿追町への生産影響を試算しましたところ、139億円の生産額の内、72%に当たる100億円が減少する結果となりました。

これだけ大幅な減少となったのは、現在、200%を超える関税が小麦、バター、砂糖、でんぷんなどに課税されており、これらの生産割合が大きいことが要因と考えています。

このようなかでTPPに参加した結果、推計が現実



TPP 反対集会（音更）

となるならば、鹿追町農業は壊滅状態となり、鹿追町の存続にも係わる重大な事態となります。

議会、農協、関係機関等と協力しながら参加撤回を強く求めていきたいと考えます。

TPP (Trans-Pacific Partnership)

アジア太平洋での自由貿易圏を目指す協定。参加国間での貿易に関する関税の撤廃を原則としています。参加には大きな経済効果があるとし、検討がされていますが、日本の農業分野に大きな打撃を与えることが予想されます。



安藤幹夫議員

Q 食料・農業・農村政策は

A 基幹産業の農業を第一に考えます

(質問) 本町の基幹産業である農

食について、共同調理施設設の大幅な改装が伴わない範囲内で創意工夫をし出来ないか、前向きに検討します。

②現在、政府は子ども・子育て新システム検討会議で幼保一元化のあり方について検討されています。

本町でも一元化に併せて、給食について考えていきます。

③高校の生徒数等を考えますと、今のセンターの機能では物理的に無理と云わざるを得ません。

お詫びと訂正

議会だより第108号4頁

補正予算の子宮頸がん接種費用「8千7百万円」は「8百70万円」に、インフルエンザ予防接種費用「2千8百万円」は「2百80万円」に、又墓地の整理に係る移転費用として「1千3百万円」とあるのは「1百30万円」の誤りでした。お詫びするとともに訂正させていただきます。

今後、不備な点については議会の意見も聴きながら国に対し要請をします。

(質問)

帯広市が「北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区」を国に対し提案しているが、本町として今後どのように取り組みを進めるのか。

(答弁) 吉田町長

農業・水産業・環境の一体的な取り組みで安全安心な食の生産基盤を確立する目的とし、大きく14の事業を掲げています。鹿追町にとっても取り組むべき重要な事項と考え、役割を十分に発揮させたい。

(質問)

農地・水・環境保全向上対策の見直しに対する対応は。

(答弁) 吉田町長

議会・関係機関・関係団体と協議を進めながら国に対して制度の見直しを要請します。

議会の第三者審議会

議会の議員数や報酬、議会全般にわたる事柄について意見を聴く「第三者審議会」を設置します。

この会は、有識者及び公募の中から議長の任命により、構成されます。

鹿追町議会基本条例に基づいて、町民に参加していただく議会づくりと豊かなまちづくりの実現を目指し、第三者審議会では、議長の諮問を受け次のことを審議します。

- ①議員の定数
- ②議会のあり方
- ③政務調査費の使われ方
- ④議会の活動
- ⑤議長が必要と認めた事項

第三者審議会は、委員5人で構成され、委員は、識見を有する者及び公募により、鹿追町民の中から議長が任命します。任期は2年。

この第三者審議会の取り決めは、12月22日の定例会最終日に「鹿追町議会議員定数・報酬及びあり方等審議会条例」として委員会提案し、議決しました。

5月1日から施行されます。



Q 地域保育所にも給食を

A 3歳以上にについて前向きに検討



飯沼新吾議員

(質問)

平成20年「鹿追町農業振興センター」が整備され、幼稚園、小学校、中学校には近代的な施設の下、地場産食材を使い安全で美味しい給食が供給されています。

地域保育所の父母からも、給食を実施して欲しいとの要望があり、町で該当する家庭にアンケート調査を実施した結果70%強の要望がありました。

保育所（園）の父母は仕事を持っている方々でお弁当の準備には大変なご苦労があると思いますので、今後の給食事業関係について



鹿追保育園の給食時間

伺います。

①地域保育所の給食実施について

②保育園においては幼保一元化に伴う給食のあり方について

③高校にも給食が可能かどうかの検討について

(答弁) 吉田町長

3項目について順次お答えします。

①アンケート調査後、各地域保育所を訪問し、給食を実施するには様々な課題があり、現状では給食が出来ないことを説明し一応の了解を頂いたところです。しかし、改めて3歳以上の給





堀川昌広会議長



堀川議長が北海道の自治功労表彰を受賞

堀川昌広議長は、この度鹿追町議会議員として19年2ヶ月にわたり在職し地方自治の振興に大きく貢献され、北海道社会貢献賞（自治功労賞）を授与されました。

特に議長就任後は老朽化した町国保病院の改築、地域医療の確保、充実を図り、また、地方分権の進展に伴い住民参加型の議会づくりに議会改革をすすめ、議会基本条例の制定にも尽くされました。

私は鹿追町に生まれ育ち、この町がいつまでも、誰が住んでも豊かに生活のできる町であって欲しいと望んでいます。

そんな町づくりのために少しでも役に立ちたいものと、常日頃から考えています。今回図らずも名誉ある賞を頂くことになりましたが、今後もこれまでの努力を続けたいと考えています。

（取材・インタビュー）川染 洋



新成人の中村かなさん



周囲への感謝と大人としての自覚を胸に刻む

◆鹿追町成人式◆

1月9日、「平成23年鹿追町成人記念式典」が町民ホールで開催されました。色とりどりの晴れ着やスーツに身を包み華やかに着飾った新成人43名（対象者84名）が集まり、久しぶりに顔を合わせた同級生らと共に「大人」の仲間入りを祝いました。

式典では、白井あや子教育委員長が「若者の新鮮な知恵と柔軟な発想力でこれからの人生を歩んで下さい」と式辞を述べ、来賓の吉田町長、堀川町議会議員がお祝いの言葉を送りました。新成人を代表し佐藤晃祥さんが「これからは自らの力で道を切り開いていきたい」と成人の誓いを新たにしました。

今まで育ててくれた父母には、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからは「成人」という名を汚さないように、今まで以上に仕事などに頑張っていきたいと思っています。

（取材・インタビュー）山岸 宏

あ と が き

12月19日（日）、道教育大学釧路校を招き2010年吹奏楽のウインターコンサートが町民ホールで開催されました。鹿追小・中・高の児童生徒と大学生との練習からの指導や交流は、子どもたちにとって大いに刺激となったものと思います。アンコール曲「木陰の散歩道」では鹿追小25名、鹿追中24名、鹿追高校13名、大学生44名、計106名による圧巻の合同演奏を披露。盛況のうちに終了しました。今年で7回目の演奏会、更に続く事を望みます。

議会広報特別委員 安藤 幹夫



議会広報特別委員会

- 委員長 川染 洋
- 副委員長 山岸 宏
- 委員 安藤 幹夫
- 狩野 正雄
- 飯沼 新吾